



学校図書館だより

2月号

令和2年2月
柏市立土中学校
柏市学校図書館指導員
岡部 容子

まだ寒い日が続きますが、暦の上では「立春」を迎え、春が始まります。少しずつ日が長くなり、春の植物が咲き始め、暖かい春への期待がふくらみますね。3年生は入学試験が続き、1・2年生は学年のまとめをする大切な時期です。力を発揮できるよう、体調を整えて過ごしてくださいね。学校図書館も、心が温くなる本を用意してみなさんを応援しています。

2月の 暦・行事

2.14
Happy
Valentine's
Day

節分 (今年は2月3日)

節分とは、季節を分けるという意味で、もともとは立春、立夏、立秋、立冬の前日のことで、年に4回ありました。現在では、とくに立春の前日をさします。昔の暦では立春を1年の始まりとしたため、その前日の節分は大晦日にあたりました。煎った豆には邪気をはらう力があるとされ、年齢の数(またはひとつ多く)豆を食べて、1年の無事を祈ります。



バレンタインデー (2月14日)

2月14日は古代ローマの司祭、バレンタインの命日にあたる日で、ヨーロッパやアメリカでは、男女問わず友だちや恋人どうして、カードやプレゼントを贈ります。日本では、女性が男性にチョコレートを贈って愛を告白する日として広まりました。

今年はどういう年

太陽暦では1年を365日としていますが、地球の公転周期は365.2422日なので、1年で約0.25日のずれが生じます。そこで4年に1度、2月にうるう日の第29日を加えることで1年を366日とし、このずれを解消しています。

参考資料 『「和」の行事えほん2』(高野 紀子/あすなろ書房) 『ポプラディア情報館 年中行事』(ポプラ社)
ポプラディアネット <https://school.poplardia.net/top>

今月のおすすめ

チョコレート から見える世界



『世界一おいしい火山の本-チョコやココアで噴火実験-』

林 信太郎 著 小峰書店 <NDC 453>

チョコレートやココアを使って火山を作ろう! 火山学者の林先生が、キッチンでできる実験を通じて、火山のしくみを説明します。日本は火山が多い国。噴火がおきても、正しい知識で危険を回避できるよう願って書かれた本です。

『チョコレート・アンダーグラウンド』

アレックス・シアラー 著 金原瑞人 訳
求龍堂 <NDC 933>

選挙に勝利した「健全健康党」が「チョコレート禁止法」を発令した! 国中から甘いものが消えていく中、二人の少年ハントリーとスマッジャーはチョコレートの密造に挑戦します。ハラハラドキドキ・・・そして素敵なラスト!

『子どもたちにしあわせを運ぶチョコレート。』

ー世界から児童労働をなくす方法ー

白木朋子 著 合同出版 <NDC 366>

チョコレートの原料であるカカオ豆。カカオ生産地では多くの子どもたちが働かされています。チョコレートに隠された現実や、日本の菓子メーカーの協力で「児童労働のないチョコレート」ができるまでの動きを紹介します。

第162回 芥川賞・直木賞発表

【芥川賞】 古川真人さん
「背高泡立草」(すばる10月号)
【直木賞】 川越宗一さん
「熱源」(文藝春秋)

図書館からのお知らせ



★今年度最後の新着本を展示しています。

ご来館をお待ちしています。

★3年生の図書館利用期間

3年生の貸し出しは2月10日までです。

2月26日までに全ての本を返却してください。